

補助金チェックシート(既存)

作成年度: 令和5年度

1. 補助金の内容

補助金名称	枚方市猫不妊手術費補助金				補助金番号	D1-2					
所管部署	健康福祉部 保健所 保健衛生課										
根拠名称 (交付規則以外)	枚方市猫不妊手術費補助金交付要綱										
交付の目的	動物愛護の精神及び動物の適正な飼養の啓発を図るとともに、生活環境の保全に資するため。										
補助対象経費	枚方市内で生息または飼育されている猫の不妊手術費用										
補助率・補助額	定額補助										
交付先	個人及び団体										
開始年度	平成6 年度		終期年度		年度		サンセット期日		令和8 年度末		
補助金性質分類	制度的補助			団体運営補助			事業費補助			その他	○
法令等での義務付け	なし		法令等名称								

2. 補助金の予算・決算等

					(千円)
	R2	R3	R4	R5	
予算額	3,800	3,800	3,800	4,700	
決算額	3,385	3,355	2,861		
特定財源	国庫支出金	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	
	その他	1,285	1,255	1,300	
	一般財源	2,100	2,100	1,561	
					(件)
交付実績	922	915	773		

3. 補助金の見直し

①補助金交付の基本的な視点(いずれかが不適合の場合は「廃止」もしくは「改善」)

視点	チェックポイント	チェック	理由・詳細等 (不適合の場合は対応案・改善策を記入)
公益性	補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。	✓	生活環境の保全が目的であることから、当該補助金は広く市民の利益に貢献するものである。
必要性	関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。	✓	当課所管の動物愛護事業の目的達成のため、適正飼養の啓発及び生活環境の保全の面において当該補助金交付は必要不可欠である。
	現在の社会経済情勢においてニーズが高い又は高いニーズが見込まれる。(ニーズを把握している)	✓	猫の糞尿等による苦情の相談が多いこと、例年申請件数が補助件数の上限に達していることから、高いニーズを把握している。

有効性	期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。(具体的な効果測定方法が確保されている)	✓	苦情の原因となる野良猫や地域猫に対する不妊手術費用を補助することで、不適正飼育や生活環境の改善に効果の見込みがある。
	補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。	✓	苦情に対する主な措置は飼主への飼い方指導であるが、法的な強制力がない。そのため、補助金交付によりむやみな繁殖を抑制することは、適正飼養を啓発し苦情を削減するために適正で効果的な手法である。
公平性	要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。	✓	要件に該当する個人及び団体を補助金交付対象としている。
妥当性	全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。	✓	飼い猫については一部補助。地域猫や野良猫の補助額は飼い猫より高いが一般的な手術費よりは低い。ただし、手術費は動物病院によって差があるため、実費額が補助金の上限を下回り結果的に全額補助になる場合があるが、生活環境の保全に貢献しているボランティアの負担を減らすという合理的な理由がある。
	補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。(補助金交付要綱の整備など。)	✓	枚方市猫不妊手術費補助金交付要綱を定めている。
	補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できる。(ホームページでの補助制度の公表など)	✓	補助率、補助金額、補助対象経費は市ホームページや広報により公表している。

②補助金性質分類別の視点

[その他]

該当	チェックポイント	チェック	理由・詳細等 (不適合の場合は対応案・改善策を記入)
○	他の類似制度と重複が無いか確認した。	✓	動物愛護を目的とした他の補助金制度はない。

4. 補助金の今後の方向性

方向性	改正・改善して継続
上記方向性を 選択した理由	猫による生活環境被害の苦情が多いことから当該補助制度のニーズは高く、さらに同様の補助制度が全国に存在すること、及び令和元年6月に動物の愛護及び管理に関する法律が改正され動物の不適切な取扱いへの対応の強化が進められていることから、必要性も高い。また、不適正飼養や苦情の原因となっている猫の飼主が当該補助制度を利用することで、市民の生活環境の改善に効果が見込まれることから、継続する必要がある。なお、令和6年4月から地域猫および野良猫については、地域猫活動の推進及び猫に不妊手術を施すボランティア団体の負担を軽減するために補助金額を増額する。 改正前：野良猫：5,000円、地域猫：雄10,000円・雌15,000円 改正後：野良猫：10,000円、地域猫：雄15,000円・雌20,000円
対応完了・廃止予定時期	令和6年4月